

診療録等の真正性を証明する 長期署名ソリューション

ペーパーレス化



電子カルテの普及にともない院内でシステム化が進んでいるとおもいますが、同意書や報告書、紹介状などの紙情報がシステムに取り込まれていないケースが多くあります。これら、紙による診療記録を病院内システムで管理するためにはスキャナ等で電子化する必要があります。

タイムスタンプ専用端末
APX2-EVID/5P <オープン価格>
長期署名オプション
LTV-Sign <オープン価格>

紙の診療録をはじめとする各種書類が廃棄できないことによる 問題点を解決

「長期署名」とは、電子データに電子的な署名を付与する「電子署名」と電子データが存在した日時を証明するタイムスタンプを組み合わせたソリューションです。電子データに作成者情報と時刻情報を埋め込むタイムスタンプと組み合わせて使用することで、「長期署名」として長期にわたり、電子署名の有効性を保つことが可能となります。

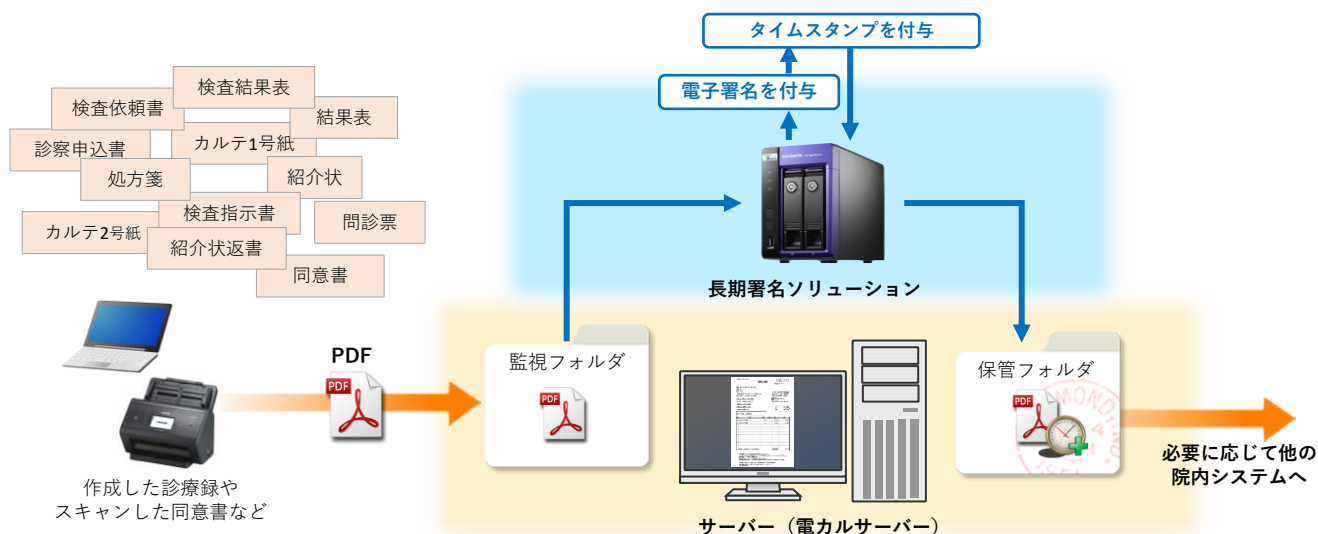
長期署名を導入することで以下の問題点を解決できます。

- ✓ 物理的保管場所の確保 …… 院内スペースの有効活用！
- ✓ ファイリングや取り出しの管理 …… 作業効率化による人的資源の有効活用
- ✓ 患者情報漏洩リスクの対応 …… リスク低減による経営品質の向上
- ✓ 原本紛失・劣化リスクの対応 …… リスク低減による医療提供の質の向上



長期署名（電子署名＋タイムスタンプ）付与のながれ

電子データおよび、スキャンして電子化したデータを長期署名ソリューションの監視フォルダに置くと、電子署名とタイムスタンプを付与したのち保管用フォルダに出力します。監視・保管の各フォルダはあらかじめ設定が可能で、普段ご利用しているファイルサーバーなどから10組まで指定することができます。



タイムスタンプ付与で電子帳簿保存法の真正性の確保も可能！

改正電子帳簿保存法では、電子データで授受した取引情報は、電子データとして保存する必要があり、訂正削除ができないか、履歴が残るように保存する必要（真正性の確保）があります。本ソリューションで診療録等のペーパーレス化と合わせて、電子データの取引情報

タイムスタンプソリューション商品詳細

■ 機能特長

業界標準規格	標準規格「PDF長期署名 (PAeS)」ならびに、RFC3161、JISX5063およびISO/IEC18014に準拠
5年間押し放題	費用・ファイル制限数を気にせず押印できる
自動押印モード	指定フォルダにファイルを置くだけで自動的に押印、作業を効率化
あらゆるファイルに押印	PDFのほかあらゆる拡張子のファイルに押印可能 ※添付ファイルの一部はAdobeによる開封制限があります
複数ファイルに一括押印	最大20ファイルに1つのタイムスタンプを押印できる ※総容量350MBまで
押印したファイルを振り分け	監視・保管フォルダは10組まで設定可能。また命名規則による振り分けにも対応
遠隔・一括管理サービス	離れた場所、複数の機器を管理できる「NarSuS(ナーサス)」を無料で利用可能
長期アーカイブに対応	長期保管用光メディア「M-DISC」への書き込みに対応

■ 仕様 (APX2-EVID/5P)

OS	Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC (64bit版)
CPU / Memory	Intel Core i3-8100T Processor (3.10GHz Quad Core) / 8GB
容量	NAS専用HDD 1TB ×2 (RAID 1)
インターフェイス	LAN : 10GbE ×1 / 1GbE ×2 / USB : USB3.2 Gen1 ×5 / HDMI出力 ×1
保証	5年(オンサイト保守つき)
タイムスタンプソフトウェア	セイコーソリューションズ「eviDaemon(エビデモン)」

■ 電子署名オプション仕様 (APOP-SW/DS)

利用可能証明書形式	PKCS#12形式
同時設定可能な署名数	10
ライセンス有効期間	最長5年間※オプションをインストールしたAPX2-EVID/5Pの利用可能期間に従います。
タイムスタンプ	セイコーソリューションズ「セイコータイムスタンプサービス」

デモ・お貸出し
承ります！

長期署名ソリューションのデモ、お貸出しのご依頼を承っております。自社環境での動作検証や関係者への説明など、ご希望ございましたらお気軽にご依頼ください。

ためして納得！

法人様限定
無料貸出サービス

アイオー ためして納得



www.iodata.jp/campaign/trial_201804.htm#content06

【法人各種お問い合わせ】

下記Web サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

www.iodata.jp/contact



進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイオー・データ機器

ホームページ <http://www.iodata.jp/>